

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025 年 9 月 24 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	経営学部経営学科
留学(渡航)した時の学年	3 年生
帰国年月日	2025 年 8 月 26 日
明治大学卒業予定年月	2027 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	ドイツ
留学先大学	パッサウ大学(日本語名) Universität Passau (現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	ドイツ語 / 英語、ドイツ語
留学期間	2024 年 9 月～2025 年 8 月
留学先大学で在籍した学年	3,4 年生
留学先の所属学部等	☒ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: ビジネス学部 現地言語での名称: Business Administration and Economics ☐ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☐ 国立 ☒ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 10 月上旬～2 月下旬 2 学期: 4 月上旬～8 月下旬 3 学期: 4 学期:
学生数	12,000 人
創立年	1978 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ユーロ) (1 現地通貨 = 174 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	semester fee として学期の初めに 100 ユーロ程払います。
宿舍費	326 × 6, 344 × 6	約 700,000 円	
食費	250 × 11	約 500,000 円	
図書費	0	0 円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	15 × 11	約 30,000 円	
現地交通費	0	0 円	(☒ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)	約 3,000	600,000 円	
被服費	50	約 9,000 円	
医療費	0	0 円	
保険費	139 × 11	約 270,000 円	形態: TK
渡航旅費	453 × 2	約 160,000 円	
ビザ申請費	100	約 18,000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	12,520€ (= 円)	約 2,200,000 円	
総計(A+B) ※円		円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：成田 目的地：ミュンヘン 経由地：大阪、カタール

復路 出発地：ミュンヘン 目的地：羽田 経由地：タイ

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：カタール航空 料金：約 8 万円

復路 航空会社：タイ航空 料金：約 8 万円 ∴合計：約 16 万円

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名：)

☒ インターネット(サイト名： Trip.com)

☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

☒ 学生寮(寮の名前： Bräugasse) ☐ アパート ☐ ホームステイ

2) 部屋の形態

☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数)

3) 共有部分

☐ バス ☐ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

大学からの斡旋

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

大学からも駅の近くの比較的大きなスーパーマーケットやデパートからも徒歩圏内にあり、建物自体もきれいで非常におすすめです。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

特に防犯対策はしていません。パッサウの街自体は非常に治安が良いです。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮でも大学でも問題なくインターネットに接続できたので、ネット環境についての心配は無用だと思います。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

渡航前に開設した閉鎖口座から Wise という海外送金アプリに毎月 1,000 ユーロ程送られてくるので、その中でやりくりしていた。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

日本からは特に何も持って行かなかったなので、分かりません。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
30 単位	☒ 未定単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☐ 出発前 ☒ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☒ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Deutsch als Fremdsprache – Grundstufe1/A1	ドイツ語
科目設置学部・研究科	全学部
履修期間	2024 年 10 月～2025 年 2 月
単位数	5
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	少人数(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 100 分が 2 回
担当教授	Dina Omar
授業内容	ドイツ語の基礎を学ぶ
試験・課題等	筆記試験 100%
感想を自由記入	ドイツ語を基礎から学ぶことができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
International Marketing		国際マーケティング
科目設置学部・研究科	Business administration	
履修期間	2024 年 10 月～2025 年 2 月	
単位数	5	
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	大人数形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 100 分が 1 回	
担当教授	Prof. Dr. Dirk Totzek	
授業内容	国際マーケティングについて学び、様々な国のマーケティングについても研究する。	
試験・課題等	筆記試験 100%	
感想を自由記入	国際マーケティングについての知識が深まった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Technology and Innovation management		技術とイノベーションマネジメント
科目設置学部・研究科	Business administraion	
履修期間	2024 年 10 月～2025 年 2 月	
単位数	5	
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	中規模形式 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 100 分が 1 回	
担当教授	Prof. Dr. Carolin Häussler	
授業内容	組織変革とイノベーションについて	
試験・課題等	筆記試験 100%	
感想を自由記入	企業の成功に必要な要素を学ぶことができた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Englisch(Jura, WW, KW) – Grundstufe 2/B1		英語
科目設置学部・研究科	Business administration	
履修期間	2024 年 10 月～2025 年 2 月	
単位数	5	
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	少人数形式 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 100 分が 1 回	
担当教授	Melissa Cain	
授業内容	英文法とスピーキング練習	
試験・課題等	筆記試験 100%	
感想を自由記入	授業の中で英語で会話をする機会がたくさんあるので、英語力を上げるのに非常に役立った。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
International Management		国際経営
科目設置学部・研究科	Business administration	
履修期間	2025 年 4 月～2025 年 8 月	
単位数	5	
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	大人数形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 100 分が 2 回	
担当教授	Prof. Dr. Suleika Bort, Kevin Koziol	
授業内容	文化の違いによる経営方針の違いなど他にも国際経営について学ぶ	
試験・課題等	筆記試験 100%	
感想を自由記入	国が違えば、経営の仕方も異なるということが分かった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Interdisciplinary Lecture Series for Bachelor Students: Fundamentals of Digitalization and Digital Trends		バACHEラー向け講義シリーズ: デジタル化の基礎とその動向
科目設置学部・研究科	Business administration	
履修期間	2025 年 4 月～2025 年 8 月	
単位数	5	
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	大人数形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 100 分が 1 回	
担当教授	Prof. Dr. Andreas König, Friederike Hawighorst, Moritz Maier	
授業内容	デジタル化が企業や社会に与える影響について学ぶ	
試験・課題等	筆記試験 100%	
感想を自由記入	デジタル化とビジネスがどのように結びつくのかを学ぶことができた。	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)

☒就職 ☐進学 ☐未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

特になし

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

メーカー、商社を希望しています。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

留学する時期と就活の時期が被ってしまうと、周りの友達は内定をもらっているのに、自分だけ内定がないと焦るかもしれませんが、留学中に就活をしてしまうとせっかくの貴重な経験が妨げられてしまうかもしれないので、あまり焦らず留学を存分に楽しむことをおすすめします。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例：語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ～ 3 月	留学を視野に入れる
	4 月 ～ 7 月	TOEFL のスコアを取るために猛勉強
	8 月 ～ 9 月	TOEFL 受験
	10 月 ～ 12 月	学内選考
留学開始年	1 月 ～ 3 月	必要書類の収集と提出
	4 月 ～ 7 月	バイトと英語力の向上に力を注ぐ
	8 月 ～ 9 月	航空券の購入
	10 月 ～ 12 月	留学先大学での授業開始
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	授業、期末試験、春休み
	4 月 ～ 7 月	第二学期スタート
	8 月 ～ 9 月	期末試験、帰国、就職活動開始
	10 月 ～ 12 月	就職活動、バイト

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

留学に行くほとんどの学生にとって一番の心配事は現地で実際に他の留学生や現地の人と英語でコミュニケーションがとれるかということだと思います。私も実際に行く前はちゃんと英語で意思疎通できるかととても不安でした。最初は、思った以上に他の留学生が話すスピードが速すぎて、ほとんど会話の内容についていけず、輪の中にはいるものの、ただ皆に合わせて笑っているだけということも多々ありましたが、できる限り毎日他の留学生と会話することで徐々に英語に慣れ、3か月目くらいから留学当初に比べたら、だいぶ会話の内容についていけるようになり、意思疎通もうまく取れるようになりました。なので、どうしても最初の頃は英語に慣れるのに時間がかかるかもしれませんが、それにくじけることなく粘り強く向き合えば、必ず留学生生活を貴重な経験にできると思います。皆さんの留学がかけがえのないものになることを心から願っています。